

格差解消 支援塾



熱心に勉強を教える行方さん
(左、東京の代々木高校で)

高卒取得無料で指導

貧困などで高校に進学できなかつたり、中退したりした人に無料で勉強を教える「笛雪義塾」（東京都渋谷区）が3月、JR川口駅前に埼玉校を開設する。「高校卒業程度認定試験」（旧・大学入学資格検定）に合格できるよう指導、ステップアップにつなげてもらうのが狙い。代表の行方正太郎さん（48）は「格差を生み出すのが教育なら、格差を埋めるのも教育。やる気がある人に来てほしい」と呼びかけている。

川口駅前

行方さんは桶川市出身で、不登校で苦しんだ経験がある。貧しい父子家庭で育ち、中学校の成績は下位。県立高校に進んだものの、授業についていけず、1年

が、高卒が条件で分かり断念。働く自信もなかつたため、一念発起して猛勉強し、1浪後、宇都宮大教育学部に合格した。卒業後は養護学校教員を経て、引きこも

通つて来る生徒たちの事
情は様々。中学卒業後、家
事手伝いやアルバイトをして
いる所沢市の女性(40)は

次には、は、は、
歳で、働いている人か働く
意志のある人。5人程度を
募集する。
行方さんは「学歴がない
ため、希望する仕事に就け
ず、貧困が固定化するケー

勉強。行方さんや元教員、大学生ら6人がボランティアでサポートする。

日月合璧

午後3時頃に授業を行い、現在は18人が各自のペースで数学や英語などを勉強している。田嶋は「自分たちで学ぶ力が身につく」と笑顔で語る。

一〇四

りや不登校の子供を対象にした私塾を主宰している。笛雪義塾は昨年8月、行

卷八〇

切るきつかけになれば」と語る。27日午後6時から、同所で説明会を開く。問い合わせや申し込みは、行方さん（070・66664・6023）。